

⑥ 日本国特許庁 (JP)

⑦ 実用新案出願公開

⑧ 公開実用新案公報 (U) 昭60-48994

⑨ Int.Cl. 4

B 26 D 7/18
B 65 H 29/00
35/04

識別記号

府内整理番号
A-7173-3C
7639-3F
8310-3F

⑩ 公開 昭和60年(1985)4月6日

審査請求 有 (全2頁)

⑪ 考案の名称

打抜用紙分離機の分離機構

⑫ 実 領 昭58-140298

⑬ 出 領 昭58(1983)9月12日

⑭ 考案者 村岡耕一 東京都中野区弥生町2-51-13
 ⑮ 考案者 佐藤文男 東京都中野区本町1-13-15
 ⑯ 出願人 村岡耕一 東京都中野区弥生町2-51-13
 ⑰ 出願人 佐藤文男 東京都中野区本町1-13-15
 ⑲ 代理人 弁理士 遠藤和夫

⑪ 実用新案登録請求の範囲

打抜用紙を型部と残余の縁部に分離する分離機に於て、搬送されてきた打抜用紙の縁部に位置する縁押えドラムと、この縁押えドラムの上部円周面に配設され搬送されてきた打抜用紙の縁部を縁押えドラムとで挟持する縁押えコンベアと、前記縁押えドラムに巻取され打抜用紙の縁部を下方に排出する排出機構と、前記縁押えドラムの間に配設され分離された打抜用紙の型部を貯蔵し、打抜用紙の型部間の縁部が下方に排出される際には後

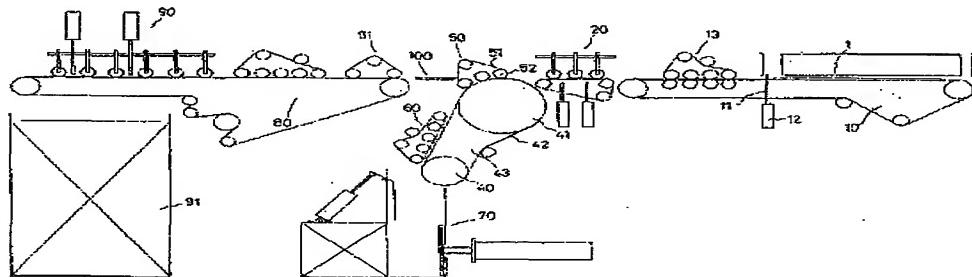
退するプレートと、このプレートに載置された打抜用紙の型部を搬送するコンベアと、から成ることを特徴とする打抜用紙分離機の分離機構。

図面の簡単な説明

第1図は分離機全体の側面図、第2図は分離機構部分の斜視図を表わす。

40～回転軸、41～縁押えドラム、42～排出ベルト、43～排出コンベア、50～縁押えコンベア、51～縁押えベルト、52～ローラ、60～排出押えコンベア、100～プレート。

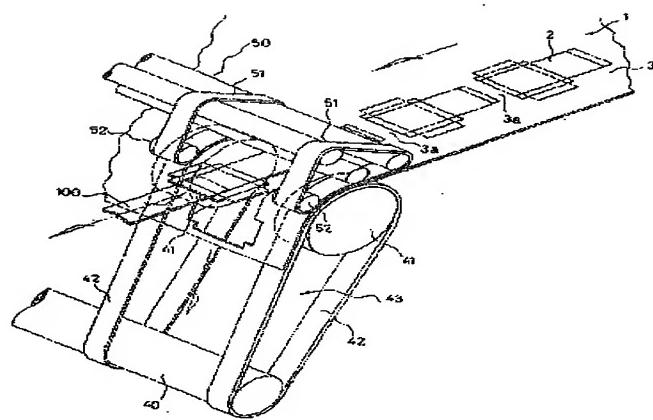
第1図



-221-

実開 昭 60 - 48994 (2)

第 2 図



- 222 -

<http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/tjcontentbsen.ipdl?N0000=21&N0400=image/gif&N0401=/N...> 6/13/2006